

# JUTEC Sustainability

当社では環境への取り組みをひとつの使命だと認識し、

人と自然が共生できる環境の実現を目指し地球・社会に貢献できる

容器包装の開発と追求を続けています。

「-ジュテックに関わる全ての人に感動を与える-」

この理念を掲げ、皆様により良いサービスを提供できるよう努力して参ります。

ジュテックでは、**3R+B**で環境に配慮。

環境負荷の少ない容器開発を行っています。

## Recycle

再生利用する

回収されたペットボトル  
原料を再利用

## Reuse

再使用する

一部容器パーツを再使用

## Reduce

使う量を減らす

容器重量の軽量化

## Bio

植物由来  
資源の利用

脱石油資源を目指し、  
植物由来資源を使用

# Recycle

## 使用済みペットボトル原料を再生利用した容器の開発

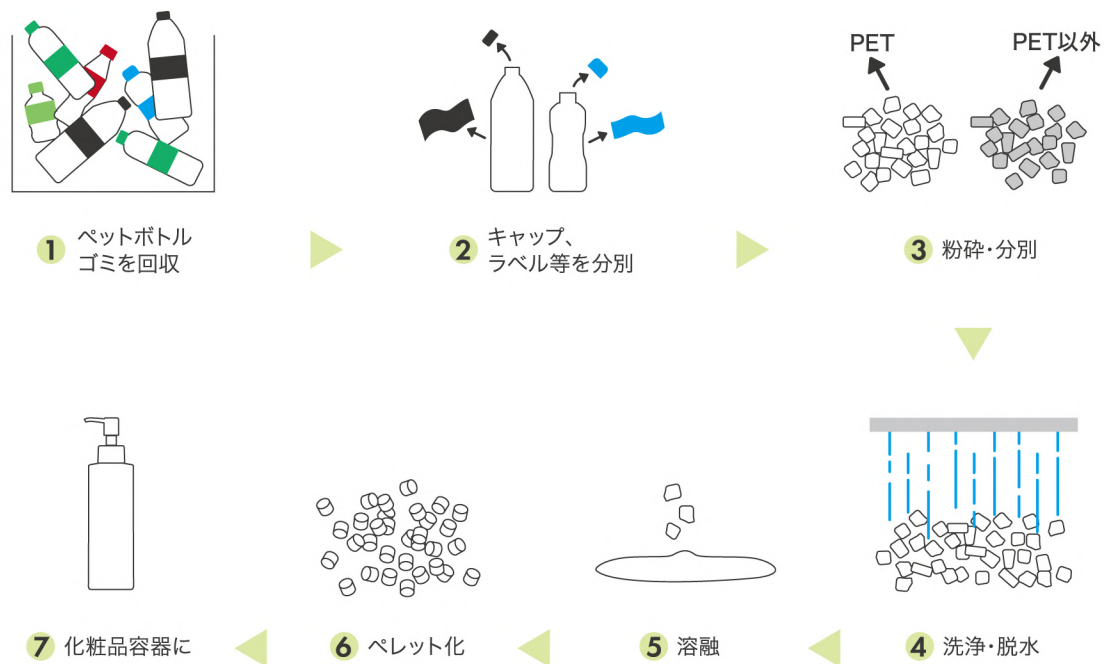
主に使用済みの飲料用ペットボトルをリサイクルして用いられる樹脂です。リサイクル方法として、「**マテリアルリサイクル**」・「**ケミカルリサイクル**」と、2種類の展開があります。

リサイクル方法の違いによって、製品になった際の外観や、原料のリサイクルの比率も異なっておりそれぞれのご要望に応じてご使用の選択が可能になります。資源を再利用することで、環境に配慮した循環型社会への貢献に繋がります。



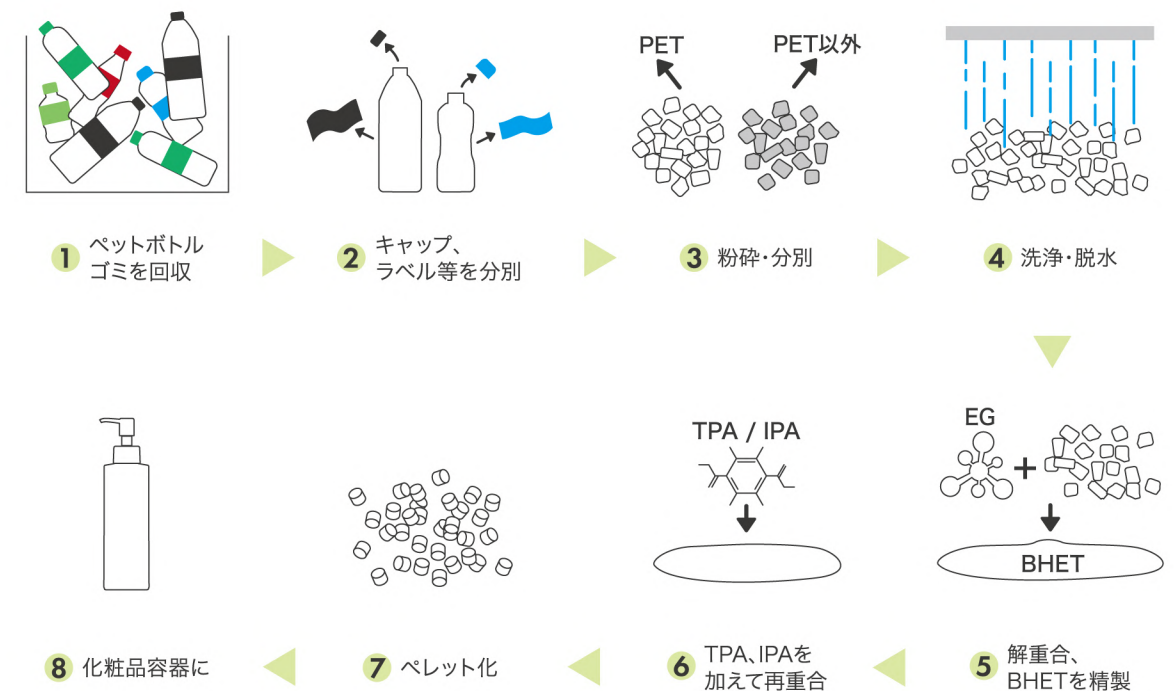
## マテリアルリサイクル

使用済みの飲料用ペットボトルを回収し、選別・粉砕・特殊洗浄した後、溶融して再ペレット化して作成する方法。リサイクル比率100%品として使用することが可能です。但し、従来のPET材のように無色透明色ではなく、黄色味を帯びた色になることが特徴となります。



## ケミカルリサイクル

使用済みの飲料用ペットボトルを回収し、選別・粉砕後、解重合によって精製されたBHETに、TPA・IPA (バージン材) を加え、再重合して作成する方法。従来のPET材と変わらず無色透明色の成型品が可能です。※使用済み製品含有率としては約72%となります。



# Reuse

## 詰め替え（リフィル） 容器の開発

内容器（リフィル）のみを付け替える事で、外容器・キャップを何度も再使用する事が可能な容器を開発しています。

プラスチックの使用量、ゴミとしての廃棄量の削減に繋げることが可能です。

内容器は新規で使用ができるため、衛生面でも安心して使用いただくことができます。



# Reduce

## 樹脂使用量を削減した 容器の開発



樹脂の使用量を減らすことにより、環境への負荷を低減した容器を開発しています。

また、樹脂で使用されていたキャップを紙管に置き換えた複合容器も開発しました。



# Bio

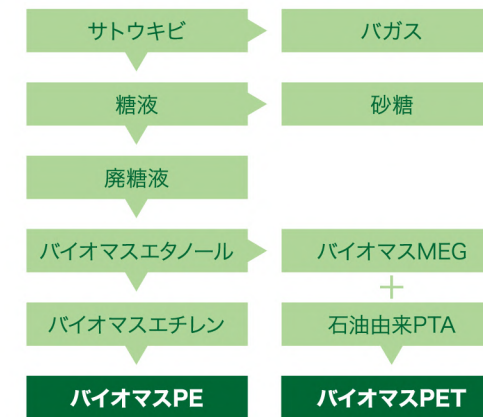
## 植物由来原料を 使用した容器の開発



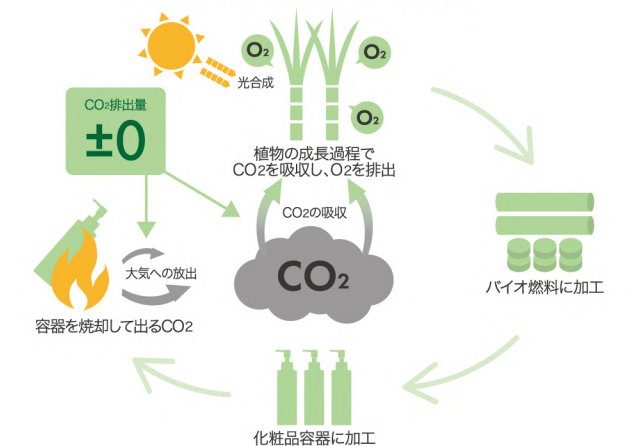
## バイオマス PE、PET

サトウキビの絞り汁から砂糖を精製した後に残る残液部「廃糖蜜」を、発酵させて作られたバイオエタノールを使用した樹脂。カーボンニュートラルという観点から、地球環境への負荷を減らすことができる上、見た目の美しさも変わることなく安全に使用することが可能になります。

### バイオマスPE、PET 製造工程



### カーボンニュートラルの実現



## バイオマス PP

廃食油などの再生可能資源から作られたバイオナフサを原料とする樹脂。このバイオマス樹脂はマスバランス方式で供給され、第三者機関にてISCC (ISCC PLUS) の認証を受けることで、バイオマス樹脂使用量のトレーサビリティを確実にしながら、石油由来と同じ品質でCO2排出削減に寄与できるバイオマス樹脂を提供することができます。



2022年3月 ISCC認証を取得  
認証原料の使用が可能に

### バイオマスPP製造工程 安定供給可能な国内製造品

